

教育委員会（ 7月 ）会議録						
招集年月日	令和 3年 7月28日（水）					
招集の場所	白馬村保健福祉ふれあいセンター 2階 学習室					
開閉会の日時及び宣言	開会	令和 3年 7月28日（水）午後 2時00分				
	閉会	令和 3年 7月28日（水）午後 3時29分				
出席委員	職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名
	教育長	平林 豊	委員	伊藤公一	委員	田口令子
	教育長職務代理者	幅下 守	委員	西澤みどり		
事務局	教育課長	横川辰彦	子育て支援課長	下川浩毅	公民館長	横川英明
	教育課長補佐 兼給食保健係長	堤 則昭	教育係長	中村由加	子育て支援係長	松澤拓哉

会議の要旨

1 開会

[教育長]

開会を宣言した。

2 令和3年6月定例会の会議録について

異議なしということで承認された。

3 報告

○教育長

7月6日に県教組大北支部との懇談会が開催され、大北地域の教職員が持つ悩み・要望及び各市町村教委の抱える問題点などを相互に確認し合い、お互いの共通理解を深めたところである。本村では、毎年秋に白馬単組から要望をいただき回答をしている。

9日に白馬村自衛隊協力会総会が開催され、会長に田口功一氏、副会長に下川守計氏が選出され、前横川会長は監事となっている。

8月21・22日に予定していたJOC ジュニアオリンピックカップ／2021 全国ユース選抜マウンテンバイク大会が、東京都の緊急事態宣言の発令及び1府3県のまん延防止等重点措置に伴い10月の23・24日に延期になった。

21日に市町村教委と県教委との懇談会が Zoom で開催され、コロナ禍での学校運営に関わる課題と工夫、ICT教育のさらなる推進と課題、今後の見通し、学校教育にかかる保護者負担の現状等について懇談をした。

昨日、新型コロナウイルス感染症の陽性者の公表があった居住地東京都10代の小学生は、24日から白馬のコテージを利用していた観光客とのことで、家族以外の濃厚接触者はなく、26日に東京に帰ったとのこと。

県は、県内の新規陽性者数が増加傾向にあり、10 圏域中7圏域が感染警戒レベル2相当以上となるなど、全圏域において感染の状況に注意が必要な状態であることから、全圏域の感染警戒レベルを2に引き上げ、「新型コロナウイルス注意報」を発出した。

学校の夏休みは、小学校が8月17日まで、中学校が8月19日までとなっている。

○教育課長報告

村の方針により、新型コロナウイルスワクチンの優先接種を学校、保育所、福祉施設等に従事する方に対して行っている。学校関係者では、63名の希望者がおり、8月3日までに53名 84%の方が2回目の接種を終了する予定である。教育委員会関係では、保育所、給食センターの従事者も優先接種を受けており順調に接種が終了している。

学校のあり方検討委員会は、第4回まで会議が行われており、この16日には両小学校の現状を視察して、

児童の学習の様子や施設の老朽化を確認している。30日には第5回の会議が開催される予定で、10月ごろの答申となる見込みと聞いている。

クマの出没について、6月7月とクマが多く確認された。本年度から防災無線の施設が更新され、声の広報のほかに、メール、アプリ、フェイスブックなどが一括で発信できるようになった。今までは、農政課が音声放送、それを絆メールで補完していたが、これからは防災無線にクマの目撃情報はまとめていきたいと考えている。保護者には登録の依頼を2回しているの、2学期を目途に絆メールでのクマ目撃情報は扱わない方針としていきたい。

学校の修繕について、北小学校の床とトイレ改修は彦工務店が落札し、夏休み中に施工を行う予定である。水道蛇口については、後ほど説明する。

南小では、経年劣化による小修繕が増えている。ベランダ手すりのモルタルひび割れ、体育館のシロアリ、体育館軒下の陥没などがあり、それぞれに対応をしている。

また、裏山の踏切手前にマムシが出る穴があるためお盆過ぎに残土で埋め戻す計画である。

○子育て支援課長報告

保育士等の新型コロナワクチンの優先接種について、接種日の翌日は休暇対応で行ったが、2日目以降も体調の悪い職員がいたため、早めに帰宅してもらい、他の保育士で業務を対応した。7月26日から28日の3日間は、ワクチン接種の翌日等に当たり保育士が不足するため、子育て支援ルームの自由利用を休止させていただいた。

大町病院内の病児・病後児保育の状況について、昨日、専門部会があり、利用状況の報告を受けた。令和2年度は10月からの開始となるが、登録者数57人のうち、白馬村は10人で、利用状況は、延べ40人が利用し、うち白馬村は0人であった。今年度は6月までの数値となるが、登録者数が15人で、うち白馬村は0人。利用人数は、延べ13人で、うち白馬村1人であった。

子ども教室について、本日、北小学校の教育コーディネーターの協力をいただき、木流川の散策等を実施した。また、白馬高校生にボランティアで指導員補助と教室の企画等をやっていただける人を募集したところ、3人の応募があった。今後高校生と打ち合わせを行い実施していく。

○生涯学習スポーツ課長報告

7月11日に2年ぶりとなるスポーツ祭を開催した。ソフトボール、マレットゴルフ、ミニバレー、ゲートボールの4種目で人数にして550人の参加があり、2年前に比べると2割減の人数であった。

4日には同じく2年ぶりとなる少年スポーツ祭を開催した。あまり接触しない種目ということで、例年行っていたドッチボールをやめて、ウイングでボーリングやポッチャやカーリングの体験を行った。参加人数は34人と例年の半分以下であったが、評判は良かった。

バスケットB1チームの信州ブレイブウォリアーズのトレーニングキャンプが7月22日から24日の3日間、ファンが約300人集まる中で無事に開催された。聞くとところによると、来年の夏以降は5チームによるサマーキャンプを開催していきたいとのこと。1日は白馬や近隣市町村の小中学生を対象としたバスケット教室も開催され、37名の参加があった。

全日本リトルリーグ野球選手権大会に出場する白馬中学校2年男子と書道パフォーマンス甲子園に出場する蟻ヶ崎高校3年女子が、村長を表敬訪問した。

○公民館長報告

例年7月に開催している青少年育成村民会議は、今年も書面開催とした。10月23日にはウイングにて青少年育成村民大会を社会福祉大会と兼ねて行うことで計画している。

7日には分館長会議を開催した。9月5日開催予定の村民運動会は今年度も例年通りの開催できないので、スポーツ推進委員会からの提言でスノーハープでのウォークラリーで計画している。

○学校の報告

7月19日の校長教頭園長合同会議で報告のあった事項を、教育係長から報告した。

○保育園の報告

7月19日の校長教頭園長合同会議で報告のあった事項を、子育て支援課長から報告した。

4 議事

○承認第12号 区域外就学について

- ・区域外就学申請者の承諾について、教育課長が資料に基づき説明した。
- ・全員賛成で承認された。

○承認第13号 工事請負契約について

- ・教育課長が資料に基づき説明した。500万円以上の工事であることから報告するもの。新型コロナウイルス感染症対策で国から配分される臨時特例交付金を使って、小中学校の水道蛇口を非接触型の自動水栓化にするもの。単水栓が104口、混合栓42口、合計146口の蛇口の自動水栓化を令和4年3月31日までの工期で実施する。契約金額は825万円で、入札等の結果、契約の相手方は株式会社宮尾建設に決定した。
- ・全員賛成で承認された。

○議案第44号 白馬村立小中学校における副学籍による交流及び共同学習実施要綱について

- ・教育課長が資料に基づき説明した。先月の定例会で説明しているが、副学籍の要綱について、村の法規審査委員会を通ったので今回議案として提出する。この要綱は、特別支援学校に在籍する児童生徒が、居住する地域の児童生徒とのつながりを維持・継続しながら共に学ぶ機会の拡大を図り、将来において共に社会生活ができる仲間意識を育むことを目的とし、必要な事項を定めるものである。

[委員]

第5条に「直接的な交流及び実施に当たっては、保護者又は特別支援学校の教員が同伴するものとする。」とあるが、特別支援学校の先生方はこれを了承しているのか。

[教育課長]

そうですね。他の市町村もこのようにうたっているが、先生が同伴できない場合は保護者の方が同伴することになる。想定される共同学習とすれば、運動会や音楽会、入学式や卒業式等が挙げられる。

[委員]

修学旅行とかの場合はどうなのかと思った。

[教育課長]

実施に当たっては、当人や在籍校と副学籍校が十分に協議し、負担のない範囲で実施することになると思われる。

- ・全員賛成で可決された。

○議案第45号 白馬村通学路安全推進会議の委員の委嘱任命について

- ・教育課長が資料に基づき説明した。毎年、委員の委嘱をしているもので、委嘱後に会議を開催する予定である。委嘱期間は令和3年8月1日から令和4年3月31日まで。名簿の中で新規と記載の者は、人事異動や役職の変更で代わられた方である。
- ・全員賛成で可決された。

○議案第46号 白馬村就学支援委員会委員の委嘱について

子育て支援課長が資料に基づき説明した。就学支援委員会委員に、知識経験者としてそらいろの管理者の方を加えるものである。就学支援対象児童はそらいろに通っているケースが多いので、そらいろの管理者の方にも就学支援委員になってもらった方が良いのではないかという意見があり、今回新たに追加で委嘱する。委嘱期間は令和3年8月1日から令和4年3月31日まで。

[教育長]

委員の上限人数の範囲内か。

[子育て支援課長]

はい。今回の委員を加えても、上限人数には達しない。

・全員賛成で可決された。

○議案第 47 号 就学支援児童の就学先の変更について

・就学支援児童の就学先の変更について、子育て支援係長が資料に基づき説明した。

・全員賛成で可決された。

○議案第 48 号 令和 3 年度白馬村準要保護者の認定について

・教育課長が資料に基づき説明した。申請件数は、南小で 8 世帯 11 名、北小で 35 世帯 44 名、中学校で 23 世帯 28 名、合計で 66 世帯 83 名である。その内、北小 1 世帯 2 名、中学校 1 世帯 2 名は、税申告の遅れ等で未審査となっている。今年度から認定基準として所得が生活最低費の 1.2 倍以下の他に、災害やコロナ等で税の減免を受けている者も対象となっている。認定基準により判定が○の者について認定していきたい。

[委員]

ひとり親世帯とは、戸籍上ひとり親世帯ということか。

[教育課長]

住民登録上である。戸籍調査まではしていない。

[委員]

同居の場合は。

[教育課長]

同居していても住基上で世帯が別であれば、ひとり親世帯として捉える。

[教育長]

昨年より多いか。

[教育課長]

昨年より減っている。

[教育長]

申請において税の未申告者は添付書類が揃わないので受付はできない。実際の申請数は 64 世帯 79 名で、その方たちに対して認定・不認定を行う。未審査の 2 世帯 4 名は添付書類が揃ったところでの判定となる。資料に記載のある通り 50 世帯 61 名を認定、14 世帯 18 名を不認定ということでお諮りする。

・賛成多数で可決された。

5 その他

(1)公有財産について

[教育課長]

北小学校のグラウンド用地内に長野県の土地があり、白馬高校の用地の中に白馬村の土地があることから、建設課が長野県と協議して用地を交換した。一旦、総務課で交換用地を引き受けて行政財産として割り振るといことで、長野県名義だった北小グラウンド用地の地番 27077-4 の 1 筆は白馬村に名義が変わり、学校用地として教育課の管轄に入ったのでご了承いただきたい。

(2)白馬南小学校避難確保計画について

[教育課長]

南小学校は土砂災害警戒区域の中に学校があり、要配慮者利用施設に位置づけられることから、法令上、避難確保計画を整備しなければならないということで作成した。裏山が崩れた場合を想定して、避難経路を幾つか示している。毎年見直しをかけていく。

[委員]

南小だけが作成しているのか。北小も作成しているのか。

[教育課長]

北小と中学は努力義務となっている。南小は土砂災害警戒区域の中にあることから作成しなければならない。

[委員]

様式1に「午前 6 時の時点で、全県下又は白馬村に大雨特別警報が発令されている場合は、臨時休業とする。」とあるが、これは北小や中学でも適用されるのか。統一性は。

[教育課長]

適用される。

[教育長]

学校の危機管理マニュアルに入っているか確認する。

[教育課長]

警報もレベルが変わっているが見直してないと思われるので確認する。

[委員]

この計画は学校が作成したのか。貞麟寺への避難は逆に危ないように感じる。

[教育課長]

学校が作成した。

[委員]]

西側の山側が全部危険ということか。南小の周辺だけが危険なのか。

[教育課長]

南小は背後にある山が急で、近くで危険ということ。貞麟寺も山際ではあるが避難所になっている。

[委員]

スノーハープへ行くならサンサンパークへ行っても変わらないような気がする。

[教育課長]

H7 豪雨災害の時に処理場周辺や南部体育館は氾濫した。

[委員]

貞麟寺は見直した方が良いのではないかと思う。

[教育長職務代理者]

南小はグラウンドが盛土になっている。がけ崩れ等大丈夫か。

[教育課長]

昨日、姫川砂防が調査しており、12 条点検でも入り口の擁壁もクラックが入っているとの指摘はうけている。神城断層地震でもクラックが広がることはなかったので早急に対処しなければならないという報告ではなかったが、注意しなければならない。12 条点検を委託している設計事務所からは、法面を金属で止めるような工法の提案も出ている。

(3)小谷村教育委員会委員の異動について

(4)子ども会育成会連絡協議会及び公民館事業について

[公民館長]

夏休みの子ども会行事として「大町エネルギー博物館と高瀬渓谷ダムツアー」を開催する予定で、現在のところ定員 20 名中 12 名が申し込みしている。

8 月 15 日の成人式は、県外からの出席者には抗原検査を実施する。13 日に抗原検査を行うが、場合によっては 14・15 日にも行う。式典は簡素化して行い、教育委員や議員は来賓として招待しない。出席対象者 80 名に対して 60 名くらいが出席報告をいただいている。

9 月 5 日の村民運動会は分館長会議で正式に中止が決定した。先ほど説明したように違った形でイベントを行う予定で、来月の定例会にはチラシを配布したい。

8 月 12 日にパラリンピックの採火式を青鬼の火揉みの神事の中で行う予定である。

(5)8月の日程について

次回定例会について、8月27日(金)午後2時から、ふれあいセンター学習室で行う予定。

(6)その他

[委員]

体育施設の鍵の貸し借りについて伺いたい。カード式の鍵にして各団体に預ける話があったが、どうなったか。

[生涯学習スポーツ課長]

取付工事は終わっている。7月20日から特別貸出を実施しているが、コロナの関係でキャンセルが相次ぎ実際に使っている団体は少ない。

[委員]

中学の部活で南部トレセンの鍵を借りるのに、ウイングの職員の出勤時間である8時半以降でないと鍵を借りられないということで不便なようである。部活は8時から始めたいようなので、カード鍵の件も含めて対応できないか。

[生涯学習スポーツ課長]

確認して、早い時間から部活が始められるように対応したい。

[委員]

中学校のB&G体育館の吹き付け補修工事はどうなっているか。

[生涯学習スポーツ課長]

7月22日から工事に入っていて、夏休み終了を目指して補修工事をしている。夏休み中の部活はできるだけウイングを使ってもらおうよう調整している。

署 名 欄	
教 育 長	
教 育 長 職 務 代 理 者	
委 員	
委 員	
委 員	